平成31年度　入学者教育課程表

A　表　　（表　面）

教育局	上川	北海道旭川東高等学校	定時制課程	学科	普通科	第1学年の学級数	1

教科	科目・標準単位数 ＼ 学年・類型	類型	1年	2年 三修制(定通併修)	2年 四修制	3年 三修制(定通併修)	3年 四修制	4年	計 三修制(定通併修)	計 四修制
国語	国語総合	4	2	2	2				4	4
	国語表現	3		③					0～3	
	現代文A	2				2	2	2	2	4
	現代文B	4				④			0～4	
	古典A	2								
	古典B	4								
地理歴史	世界史A	2		2	2				2	2
	世界史B	4		④					0～4	
	日本史A	2						3		3
	日本史B	4				④			0～4	
	地理A	2				2	2		2	2
	地理B	4				④			0～4	
公民	現代社会	2	2						2	2
	倫理	2		②					0～2	
	政治・経済	2				②			0～2	
数学	数学Ⅰ	3	2	2	2	1	1		5	5
	数学Ⅱ	4								
	数学Ⅲ	5								
	数学A	2						3		3
	数学B	2								
	数学活用	2								
理科	科学と人間生活	2		②				2	0～2	2
	物理基礎	2								
	物理	4								
	化学基礎	2				2	2		2	2
	化学	4								
	生物基礎	2		2	2				2	2
	生物	4								
	地学基礎	2	2						2	2
	地学	4								
	理科課題研究	1								
保健体育	体育	7～8	2	2	2	3	2	2	7	8
	保健	2	1	1	1				2	2
芸術	音楽Ⅰ	2								
	音楽Ⅱ	2								
	音楽Ⅲ	2								
	美術Ⅰ	2		②					0～2	
	美術Ⅱ	2				②			0～2	
	美術Ⅲ	2								
	工芸Ⅰ	2								
	工芸Ⅱ	2								
	工芸Ⅲ	2								
	書道Ⅰ	2	1	1	1				2	2
	書道Ⅱ	2				2	2	1	2	3
	書道Ⅲ	2								
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	2						2	2
	コミュニケーション英語Ⅰ	3		2	2	2	2		4	4
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		③					0～3	
	コミュニケーション英語Ⅲ	4								
	英語表現Ⅰ	2								
	英語表現Ⅱ	4								
	英語会話	2						2		2
家庭	家庭基礎	2								
	家庭総合	4	2	2	2				4	4
	生活デザイン	4								
情報	社会と情報	2	2						2	2
	情報の科学	2								

A　表　　（裏面）

北海道旭川東高等学校高等学校	定時制課程	学科	普通科

教科	科目・標準単位数 ＼ 学年 ／ 類型		1年	2年		3年		4年	計	
				三修制(定通併修)	四修制	三修制(定通併修)	四修制		三修制(定通併修)	四修制
商業	ビジネス基礎	2～6								
	広告と販売促進	2～6		③					0～3	
	経済活動と法	2～6				③			0～3	
	簿記（前）	2～6		③					0～3	
	簿記（後）					③			0～3	
	情報処理	2～6		2	2	2	2		4	4
家庭	子どもの発達と保育	2～6						2	0	2
	フードデザイン	2～8				2	2		2	2
各学科に共通する各教科・科目の計			18	23～26	16	21～24	13	15	62～68	62
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	2～8	2	4～10	4	2	6～18	8
総合的な探求の時間（総合探求）		3～6	1	1	1	1	1	1	3	4
合計			19	26～29	19	26～29	18	18	74	74
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	3	4

教育課程に係るその他の事項

卒業までに修得させる単位数	74 単位	卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない
1単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を（ 45 ）分×（ 4 ）時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち（ ）日間を、1日当たり（ ）分×（ ）時間で実施]と、[1週のうち（ ）日間を、1日当たり（ ）分×（ ）時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他 （ ）		
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している （ ①・④・⑥・⑧ ） 2 実施していない		
総合的な探求の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。		
備考	三修については下記1, 2, 3により17単位の修得により卒業を認定している 1. 高等学校卒業程度認定試験合格科目の単位認定は、原則として本校の修得科目以外とし、卒業に必要な単位に含めている。 2. 定通併修による単位認定は、原則として本校の修得科目以外とし、卒業に必要な単位に含めている。 3. 資格取得（技能審査）を対応教科・科目の増加単位として14単位まで設定している。 ※ 2・3年定通併修の○数字は選択教科で、2・3年でそれぞれ7～10単位取得し、合計17単位を卒業認定に必要な単位とすることができる。 高等学校卒業程度認定試験および資格取得（技能審査）による単位認定がある場合はその限りではない。 尚、三修制を選択した場合、体育の必履修単位数を補うため、3年次に1単位分増加して実施する。		

注　　用紙の大きさは、日本工業規格A列4番縦型とする。